

作成日：2023 年 1 月 31 日

研究協力をお願い

昭和大学薬学部では、下記の教育研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

臨床実習における薬物治療ルーブリック評価導入の解析

1. 研究の対象および研究対象期間

2023 年 5 月から 2024 年 11 月に実施された薬局実習および病院実習に参加した薬学部 5 年生

2. 研究目的・方法

薬物治療ルーブリック評価は 3～4 年次の薬と疾病チュートリアルや事前学習でも導入されており、その後に行う薬局実習においても共通の評価を用いることにより、どのような学修効果が得られるのかを検証することが目的です。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2025 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬局実習中に実施した薬物治療ルーブリック評価の結果、および評価に対する学生の自由回答のデータ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学薬学部薬学教育学講座

氏名：山本仁美

教育実践学部門

住所：〒142-8555

電話番号：03-3784-8773

東京都品川区旗の台 1-5-8

Eメール：hitomiy@pharm.showa-u.ac.jp

研究責任者：山本 仁美（昭和大学薬学部薬学教育学講座）